

2010年2月12日

(株)ノーリツ
太陽光発電システム、2011年自社生産開始

～ 加古川事業所（兵庫県）でNRPS採用 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ（本社：神戸市、取締役社長：國井 総一郎、資本金：201億円、東/大証一部上場）は、2011年、ノーリツブランドの太陽光発電システムの自社生産を加古川事業所で開始する計画です。太陽電池モジュール¹と、パワーコンディショナー²など太陽光発電システムに関連する部材を独自の生産方式「NRPS³」を採用して行います。まずは、およそ10Mw（メガワット⁴）規模の生産ができる組み立てラインを設置します。

加古川事業所は、2009年7月にシステムバスの生産をつくば工場（茨城県土浦市）に統合したため、従来からの物流機能のみをもつ拠点となっていました。

事業展開の概要

2009年9月、三菱電機(株)からの商品供給を受け、近畿圏を中心にエリア限定販売を開始しました。2010年4月から順次、関東圏、中部圏、中四国圏、九州（一部）で自社のグループ販売会社やガス事業者、新築戸建住宅向けの販売ルートにて、販売と並行して自社グループを中心とした施工体制を構築してまいります。

加古川事業所の概要

所在地　　：兵庫県加古川市八幡町宗佐 576-1
敷地面積　：約 44,000 m²
施設概要　：鉄骨 2 階建
建築面積　：9,500 m²
延床面積　：19,000 m²
竣工　　　：1997年3月（同年5月稼動）

¹ 太陽電池（セル）を複数枚継いで、長方形や正方形などの形状にパネル化したもの。太陽電池モジュールを組み合わせて屋根に設置する。

² パワーコンディショナーとは、発電した電気を変換して家庭で使えるように家庭内の電力系統につなぐ機器のこと

³ NORITZ NEW PRODUCTION SYSTEM。「必要な時に必要な商品を必要なだけ生産する」当社独自の生産方式

⁴ 1Mw = 1,000kw